

「発行」公益財団法人福島県体育協会うつくしま広域スポーツセンター



## うつくしま広域スポーツセンター便り

3月号

福島市杉妻町5番75号福島県東分庁舎3号館

発行日 平成28年3月1日

電話 024-526-4680 FAX 024-526-4681 <http://www.u-kouiki.jp/>

### 県ユニオンの法人化に向けて

常任理事会では今年度、県ユニオンの法人化に向けて協議を進めて参りました。協議も大詰めを迎え、地区ユニオンにおいても専門部設置や設立される一般社団法人の団体の名称などについて協議をしていただきました。今後は各地区から選出された理事において3月8日(火)に設立総会に向けての準備会を行い、理事長をはじめとする役員が選出されます。3月15日(火)に設立総会を行い定款や細則、平成28・29年度役員、組織体制や事業計画、予算などが決定します。

各クラブへは、(仮称)一般社団法人うつくしま総合型スポーツクラブユニオンの入会申込書が送付されていますので、3月11日(金)までに地区ユニオン会長へ入会申込書を提出願います。なお、正式会員となるのは4月1日(金)以降、会費の納入をもってといたします。

例年行われている県ユニオン通常総会は4月9日(土)、併せて一般社団法人の設立総会報告会を郡山市安積総合学習センターで行います。

### 基点クラブ支援事業

#### 〈いわき地区〉

「子どもの発達段階に応じたジュニアスポーツ教室の指導法について」

日時：2月22日(月)10:00~12:00

場所：いわき市立総合体育館

講師：渡部 琢也 氏(会津大学短期学部)

スキヤモンの发育曲线をもとに身長と運動量、スポーツ障害との関係やジュニア期のけがを防止するためのトレーニングの行い方について豊富なデータをもとに講義をしていただきました。また、小学生の体重と筋肉量のデータと運動能力の関連性などについても紹介していただきました。

小学生の体力向上を図るためには6歳以前の幼児の段階から運動に多く親しむことが大切であると話をいただきました。ジュニア期の指導をするうえで参考になる貴重な話を聞くことができました。



## 〈南会津地区〉

### クラブ視察研修

期 日：2月23日（火）～24日（水）

視察先：NPO 法人希楽々、NPO 法人スポネットせいらう

南会津地区の基点クラブ支援事業視察研修のため、新潟県の「NPO 法人希楽々」、「NPO 法人スポネットせいらう」を訪問しました。

「NPO 法人希楽々」ではゼネラルマネジャーの渡邊氏より、何も無いところから始まったクラブ創設から、地域の課題を解決するための事業を積み重ねることによって行政との信頼関係を築き、指定管理を含め様々な事業を受託する経緯や、地区クラブ間のエリアネットワークを構築するための事業展開構想等が説明されました。

「NPO 法人スポネットせいらう」では理事長の小林氏、事務局次長の佐久間氏より、地域の体育協会を母体として設立された経緯や、スポ少・体育協会が一体となって地域のスポーツ振興に取り組んでいること等が説明されました。クラブでは現状にとどまらず、地域の課題を解決すべく「障がい者スポーツ」「スポ少に加盟していない子ども達の運動機会の確保」を検討している等、中長期的な展望等が説明されました。

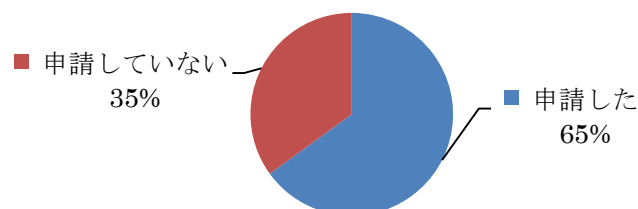
2つのクラブともに、「地域の課題に対して、クラブがどうかかわっていくか。」を常に考え事業を展開しています。まさに、「スポーツを核としたコミュニティづくり」をクラブが担っている様子をうかがい知ることができ、今後のクラブ経営に大変参考になる視察となりました。



## クラブ状況把握調査集計結果

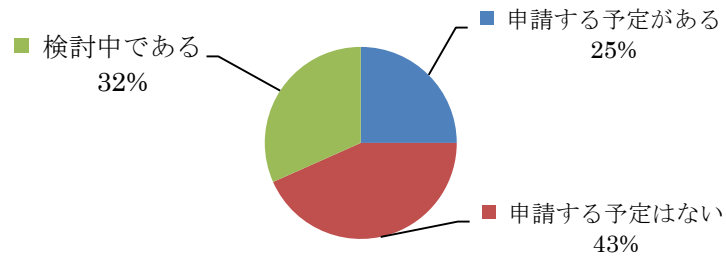
クラブ状況把握調査にご協力をいただきありがとうございました。みなさまから回答いただいた結果をまとめましたので結果については以下をご覧ください。

### 問1 平成28年度スポーツ振興くじを申請したか

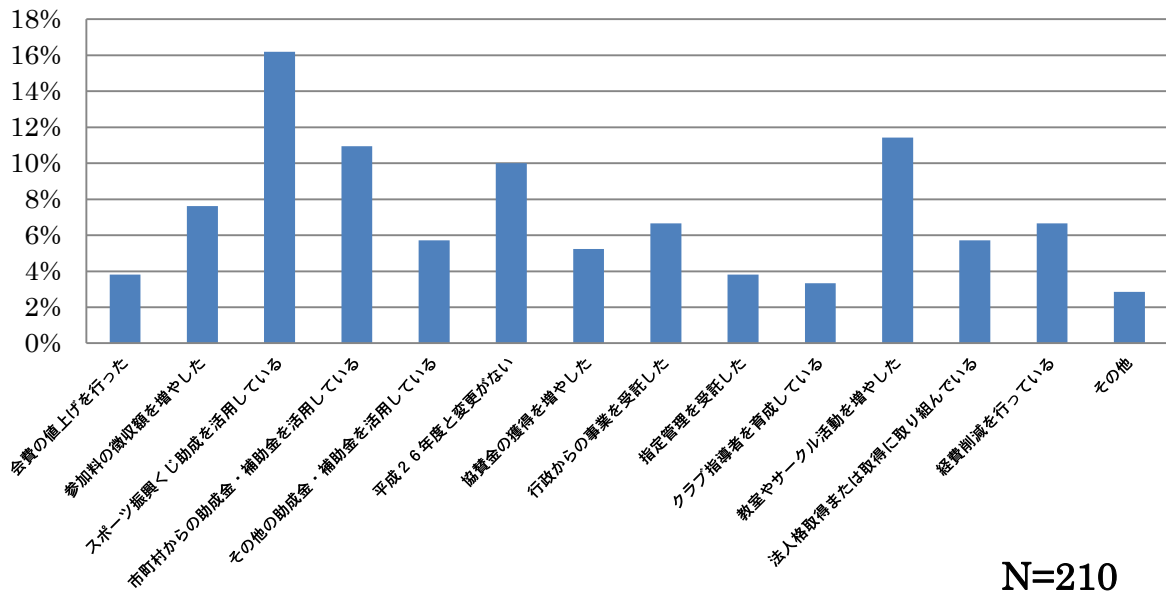


N=60

問2 平成29年度以降スポーツ振興くじ助成を申請する予定があるか



問3 クラブ運営について、平成27年度に取り組んだ、または、取り組んでいることについて



問4 平成28年度以降のクラブの運営に向けて、取り組みを予定していることについて

